

第5回ビブリオバトルin八戸 予選会

知的書評合戦「第5回ビブリオバトルin八戸」の予選会が9月30日、八戸市のデーリー東北新聞社と「はっち」で開かれた。青森、岩手両県から計42人が出場。大学生、一般の部A、同Bで「チャンプ本」を獲得して決勝に進出を決めた3人と、「高校生ファイナリスト決定戦」に出場する6人が、11月17日に熱いバトルを繰り広げる。予選を通過した9人を紹介する。
(須田山裕太、佐藤雄、里村静)

【第5回「ビブリオバトルin八戸」予選会】

- ▷日時 9月30日(日)
- ▷場所 デーリー東北新聞社6階メディアホール
＝大学生の部、一般の部A、B
八戸ポータルミュージアムはっち＝高校生の部A～F
- ▷発表者 高校生27人、大学生4人、一般11人
- ▷司会 大地球さん(デーリー東北会場)
三浦文恵さん(はっち会場)

知的書評合戦
**BIBLIO
BATTLE
IN HACHINOHE**

日常の悩みから救われた



なかむら けん
中村 健さん(21)

＝八戸市＝

大学生の部

高校生の時に全寮制の学校生活や部活になじめず、引きこもりがちになっていた時に部活の顧問から薦められて読んだ。

「ミッキーマウス
幸せを呼ぶ言葉」

アラン著、角川書店

高校生の時に全寮制の学校生活や部活になじめず、引きこもりがちになっていた時に部活の顧問から薦められて読んだ。普通を読むと難しい「幸福論」だが、ミッキーマウスの挿絵と共に分かりやすく書かれていて、これを読んだから негаティブな考えからポジティブ思考に物事を考えられるようになった。まさに「命の恩人」とも言べき本。日常生活の中で悩んでいる人がいたら、ぜひ読んでもらいたい。正直、予選通過できるとは思っていなかった。決勝戦に向けてスピーチ力を磨いていきたい。